

元気のヒント

◀69▶

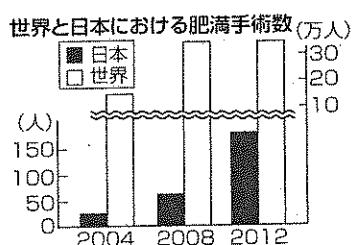


吉川 幸造

徳島大学病院
消化器・移植外科

徳島県は糖尿病関連死亡率が全国1位であり、糖尿病など生活習慣病の改善は重要です。肥満は糖尿病や高血圧などの生活習慣病を引き起こします。その症状が進むと、生命に危機を及ぼす状況になることもあります。この肥満を手術で治すことが可能ですが、

肥満症



ています。特に、BMI 35以上は高度肥満とされ、治療が必要となります。まずは食事療法や運動療法を行いますが、どうしても痩せない場合には減量手術を行います。欧米では既に肥満の治療に手術が広く用いられています。

減量手術にはさまざまなお方法があり、胃の入り口を器械で狭くする方法(パンディング法)、胃を切除して小さくする方法(スリーリング法)等があります。

日本では現在、胃の三分の二を切除して胃を細長くするスリーリング法が最も多く行われています。胃を小さくすることで胃の容量が減り、食事量を減らすことができます。その上、食欲増進ホルモンが抑えられて減量につながります。

また最近は、肥満の方はがんになりやすいと報告されています。アメリカ臨床腫瘍学会は「がんにならないためににはたばこをやめる以上に肥満の解消が重要」というスローガンのもと、肥満の予防に取り組んでいます。

減量手術は極めて特殊ですが、昨年、中国地区では初めて徳島大学病院で行われ、症例を重ねておられます。肥満でお困りの方がいましたら、一度ご相談ください。

万病を引き起こす原因

BMI 22が標準とされ、この値が増えるとさまざまな病気を引き起こすことがあります。